

(別紙)(第1号、第3号様式関係)

事業計画書 (記入例)

A: 企業概要

(フリガナ) 会社名等	カブシキガイシャヒロイサキ 株式会社弘い前		
代表者	役職名 代表取締役	担当者	部署・役職名 専務取締役
	氏名 青森 春夏		氏名 八戸 秋冬
所在地	〒030-8570 青森市長島1丁目1番地1号		
TEL	017-722-1111	FAX	017-734-8119
E-mail	kensanhin@pref.aomori.lg.jp	URL	http://aaaaaaaa
業種	水産加工業	主要取扱商品等	しめさば
従業員数	45 名	資本金	6 百万円
設立年月日	平成4 年 2 月 1 日	主要取引銀行	
直近の経営概況(貴社取扱全製品の売上高(出荷額等)を記載)			
年間売上高	16,000 万円	当期利益	〇〇 万円
国内における事業内容	しめさばの製造・販売		
青森県輸出市場販路開拓・拡大支援事業費補助金交付実績(R5~7年度)	令和7年度青森県輸出市場販路開拓・拡大支援事業費補助金		
公的支援活用状況	※ 国・県の公的支援制度を活用したことがある場合には、その内容について記入すること。(上記以外)		

B:海外ビジネス展開計画

第1 海外での市場開拓・販路拡大を目指す商品、技術、農林水産物等とその特長

海外での市場開拓・販路拡大を目指す商品は、しめさばである。青森県で獲れるさばは粗脂肪分 30%に達するものがあるほど脂ののった旨味のあるさばである。その特徴を独自の〇〇を使った〇〇製法により最大限に活かした。臭みや酸味を抑え、口の中で脂がとろけるような刺身に近い食味のしめさばである。カット済みで海外の方でも食べやすいゆず風味に仕上げている。

第2 相手国・地域

シンガポール・台湾

第3 海外ビジネス展開の概略

(これまでの課題)

令和5年度にシンガポールで開催された Japan Festival に出展し商品自体は高い評価を得られたものの、日本語のパッケージしか用意がなかったために、現地バイヤーへの PR に苦戦した。この経験から、令和6年度・7年度(輸出市場補助金活用)にかけて、英語版のパッケージを作成した。今年度は海外挑戦塾に参加することでノウハウを学び、令和5年度と同様の見本市に出展することにより、反省点を踏まえながら前回よりも効果的な PR を行いたい。

(今後の目標・取組方針)

シンガポール市場への輸出を拡大していくとともに、これを弾みに台湾をはじめとする東南アジアへの販路拡大を狙う。

前述した見本市で、実際にしめさばの試食を行ったところ、「しめさばは海外の反応が悪い」という従来のイメージを大きく覆し、たくさんの方々から好評価を得た。フェスティバル開始後、当ブースには興味を示す来場者が列をなし、用意していた試食品も早々になくなってしまうほどだった。今後もシンガポールへの輸出を積極的に展開する。

ただし、カントリーリスクを減らしていくために、販路拡大を模索中である台湾をはじめ、東南アジアへの新規販路拡大に取り組む。現地赶赴き、市場調査なども積極的に行いながら、東南アジアのニーズを細かく分析することで可能性を広げていく。

第4 実行体制

※ 組織内の事業実施体制(配置、人数、担当歴等)を記入すること。

従業員 45 名中海外担当〇名

第5 今後3年間の事業計画(年度毎の投資、海外販売、純利益等)

令和8年度予定投資額:〇〇
予定海外販売額:〇〇
予定純利益:〇〇

令和9年度・・・

令和10年度・・・

第6 資金計画

自己資金

第7 海外ビジネス展開のポイント

和食の広がりにより、海外において日本食の需要が高まりつつあることから、これまで参入してきたシンガポール市場への販路拡大を図りつつ、新たな販路を目指す。市場調査等を積極的に行い、ニーズを把握することに加えて、展示会等に参加し、自社商品のPR活動を行うことで取引先の充実につなげていきたい。

C: 支援対象事業計画

第1 支援対象事業の内容

1 海外見本市等への出展事業(出展予定若しくは下記2、3又は4が支援対象となる場合は、過去3年度以内に
出展済みのものを記載)

- ・ 見本市等名称 **Japan Festival**
- ・ 開催時期 **令和8年7月7～9日**
- ・ 開催場所 **シンガポール**
- ・ 事業概要 **別紙参照**
- ・ 主要商品・技術等

主要商品等	商品等の特徴	進出市場
しめさば	半身、ゆず風味、真空パック、冷蔵・冷凍	業販

- ・ 見本市等出展目的 **現地バイヤーとの商談**
- ・ 見本市等出展内容 **当社から3名が渡航し、現地バイヤーとの商談や一般の来場者に向けた試食・PR を行う。**

※ 希望する広さ、参加スタッフ(人数、可能言語等)、展示物(品名、サイズ等)、備品(持込・レンタルの別)等

2 外国語版ホームページ、パンフレット及び商品 PR 映像作成事業

- ・ 事業内容

3 海外向け商品パッケージデザイン作成事業

- ・ 事業内容

4 国際規格・基準及び海外知的財産権の申請事業

- ・ 事業内容

5 海外向けインターネットショップ出店事業

- ・ 事業内容

6 事業費

内容(項目)	事業量	事業費	負担	
			県補助金	自己資金
1 海外で開催される見本市・ 商談会への出展事業 ・ブース借上費 ・渡航費	1人分	61,728	30,500	31,228
		61,728	30,500	31,228
合計		123,456	61,000	62,456

要綱別表(第3関係)を参
考に記入してください。

補助金額と自己資金額の合計額が、補助対象経費
(予算額)を2分割した額の千円未満を切り捨てた
額になるように調整してください。

※ 自己資金調達方法

預金

補助対象経費を2分割した額の千円未満を
切り捨てた額で記入してください。

7 事業実施スケジュール

※ 事業開始に向けた準備の時期や内容、事業開始時期、事業終了時期、費用支払い予定等

年月日	内容
令和8年 4月15日	見本市参加申込
4月30日	申込〆切
5月15日まで	商品検討・確定
6月5日まで	現地へサンプル送付
7月7～9日	Japan Festival
9月30日	支払い完了予定

第2 支援対象事業実施により海外ビジネス展開において期待される効果

新規輸出先及び取引先を獲得することで、海外輸出事業の拡大が期待される。
また、輸出事業の拡大により、ブランド力の向上が見込まれ、さらなる販路開拓が見込まれる。

第3 その他特記事項